

事業報告書

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに当上半期の事業報告書をお届けいたします。

1. 当期の経営成績・財政状態の概況

当第2四半期連結累計期間(2018年4月1日~9月30日)の世界経済は、米国では景気の着実な回復が続
き、日本や欧州、新興国地域でも緩やかに回復しました。中国では、景気の持ち直しの動きが続きました。

このような状況のもと、当社グループは、継続的な業績の伸長を達成すべく、

- (i) 顧客との関係を深耕し、かつ顧客層を拡張し、
- (ii) 顧客に密着した製品開発、品質の向上と技術における差別化を絶えず遂行し、
- (iii) 的確な納期対応と厳格なコスト管理を継続するとともに、
- (iv) 需要増に応えるための投資を適宜に行っていました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、次のとおりとなりました。

1 連結経営成績(累計)

※百万円未満切捨て

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		1株当たり 四半期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
2019年3月期 第2四半期	791,701	13.9	209,240	33.9	217,125	35.5	158,815	43.4	372.29
2018年3月期 第2四半期	694,926	13.4	156,319	28.1	160,217	35.5	110,725	26.6	259.66

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 132,858百万円(36.3%) 2018年3月期第2四半期 97,467百万円(一%)

2 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	2,997,388	2,517,033	81.8	5,748.08
2018年3月期	* 2,903,137	2,413,025	* 81.0	5,511.98

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 2,452,295百万円 2018年3月期 2,351,242百万円

※「税効果会計に係る会計基準」の一部改正等を2018年3月期に遡って適用した結果、総資産は5,190百万円減少、自己資本比率は0.2ポイント増加しました。

3 セグメントごとの状況は以下のとおりです。

▶塩ビ・化成品事業

	2017年4月～9月	2018年4月～9月	前年同期比増減率
	百万円	百万円	%
売上高	239,336	261,913	9.4
営業利益	40,468	59,673	47.5

塩ビ・化成品は、米国のシンテック社において、塩化ビニル、か性ソーダともに高水準の出荷を継続するとともに、両品目の需給関係の改善が進んだ結果、業績を大きく伸長させました。また、欧州拠点も市況が底堅く推移し、販売量を伸ばし好調でした。国内拠点は期前半の大規模定期修理の影響で、海外向けの出荷が減少しました。

▶シリコン事業

	2017年4月～9月	2018年4月～9月	前年同期比増減率
	百万円	百万円	%
売上高	100,882	113,876	12.9
営業利益	24,891	29,059	16.7

シリコンは、汎用製品、機能製品ともに価格の修正を行うとともに、全世界での旺盛な需要に対応して、最大限生産し完売した結果、業績を伸長させました。

▶機能性化学品事業

	2017年4月～9月	2018年4月～9月	前年同期比増減率
	百万円	百万円	%
売上高	56,991	59,786	4.9
営業利益	13,055	13,466	3.1

セルロース誘導体は、医薬用製品が好調な出荷を続けるとともに、建材用製品及び塗料用製品も底堅く推移しました。フェロモン製品やポパール製品ほかも総じて堅調な出荷となりました。

▶半導体シリコン事業

	2017年4月～9月	2018年4月～9月	前年同期比増減率
	百万円	百万円	%
売上高	146,845	187,432	27.6
営業利益	41,737	66,624	59.6

半導体シリコンは、堅調な半導体デバイス需要に支えられ、高水準な出荷が継続するとともに、製品価格修正も寄与し、業績を大きく伸長させました。

▶電子・機能材料事業

	2017年4月～9月	2018年4月～9月	前年同期比増減率
	百万円	百万円	%
売上高	101,604	114,919	13.1
営業利益	30,495	34,128	11.9

希土類磁石は、ハイブリッド車をはじめとする自動車向けを中心に好調な出荷となりました。フォトレジスト製品は、Krレジスト、ArFレジスト及び多層レジスト材料のいずれも堅調に推移しました。マスクブランクスは、先端品、最先端品ともに販売を伸ばしました。光ファイバー用プリフォームは、世界的な需要増を取り込むとともに、中国の合併会社での生産も寄与し好調でした。

▶加工・商事・技術サービス事業

	2017年4月～9月	2018年4月～9月	前年同期比増減率
	百万円	百万円	%
売上高	49,265	53,772	9.1
営業利益	5,806	6,438	10.9

信越ポリマー社の半導体ウエハー関連容器が高水準の出荷を継続し、好調に推移しました。

2. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、景気が総じて良かったものの、通商問題の動向など多くの不確定要因をかかえており、予断を許しません。

当社グループの主力製品の中には、原料価格を含め、市況や需給の変動の影響を大きく受けるものがあります。また、当社グループの売上の7割強を海外売上が占め、為替の変動は当社の事業に影響を与えるとともに、海外子会社の業績を日本円に換算する際にも影響を及ぼします。

このような状況のもとで、当社グループは、世界の市場を見据え、需要動向を的確に捉えた販売活動を積極的に展開するとともに、世界の最適地での製造拠点の建設や既存設備能力の増強による事業展開を加速させてまいります。また、生産性と品質の向上に引き続き注力するとともに、顧客に価値ある製品開発と製品の安定供給に努めてまいります。そのために、健全な財務内容を保ちつつ、かつそれを活かして、適時適切な投資を遂行してまいります。

今後とも、顧客、市場及び社会のニーズに、長期的に応える価値作りに取り組み、持続的な社業の成長を図ってまいります。

当第2四半期連結累計期間の実績を踏まえ、2018年7月25日に発表いたしました通期の業績予想を下記のとおり上方修正しております。

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
2019年3月期 (前回発表予想) (2018年 7月25日公表)	1,500,000		360,000		370,000		270,000		632.96
2019年3月期 (今回発表予想)	1,560,000	8.2	390,000	15.8	400,000	17.5	290,000	8.9	679.80
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	1,441,432		336,822		340,308		266,235		624.28

3. 配当金に関する説明

当期の中間配当金は、前年同期に比べ35円増配の1株当たり100円とさせていただきます。また、年間合計の配当予想は前期より60円増配の1株当たり200円に改定いたします。

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期(前回予想) (2018年7月25日公表)	90.00	90.00	180.00
2019年3月期(今回修正予想)		100.00	200.00
当期実績	100.00		
前期実績(2018年3月期)	65.00	75.00	140.00

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当受領株主確定日	期末配当：3月31日 中間配当：9月30日
定時株主総会	毎年6月
公告掲載方法	電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。(http://www.shinetsu.co.jp/)ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京・名古屋
株主名簿管理人 特別口座の管理機関 (連絡先) (郵送先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 電話 0120-232-711 (通話料無料) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株式に関するお手続きについて

■ 証券会社等の口座に記録された株式

【お手続き、ご照会の内容】

- 郵送物などの発送と返戻に関するご照会
- 払渡し期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問い合わせ

【お問い合わせ先】

三菱UFJ信託銀行
証券代行部
電話 0120-232-711
(通話料無料)

上記以外の住所変更、配当金の受領方法の指定・変更等のお手続き、ご照会などは口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

■ 特別口座に記録された株式

【お手続き、ご照会の内容】

- 特別口座から一般口座への振替請求
- 単元未満株式の買取・買増請求
- 住所、氏名などのご変更
- 特別口座の残高照会
- 配当金の受領方法の指定
- 郵送物などの発送と返戻に関するご照会
- 払渡し期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問い合わせ

【お問い合わせ先】

三菱UFJ信託銀行
証券代行部
電話 0120-232-711
(通話料無料)

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

■ 株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

- 配当金に関する支払調書
- 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

■ マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主さま お取引の証券会社までお問い合わせください。

- 証券会社とのお取引がない株主さま 三菱UFJ信託銀行 証券代行部までお問い合わせください。
電話 0120-232-711 (通話料無料)